



杉並区立杉森中学校
学校だより 第412号
令和2年5月13日
令和2年度 第1号

休校延長の今思うこと

校長 大野 正人

新型コロナウイルス感染防止による緊急事態宣言延長にともない、学校も5月末まで休校延長となっています。いつになったらこの状況が収束するのか不安は続きますが、今は、うつさないそしてうつされないため、じっと我慢の時だと思っています。今は辛抱強く、STAY HOME で日々過ごしていきましょう。

全世界をみると欧米はロックダウンという完全封鎖の形が多く、感染者も10日現在で402万人を超えました。日本は、そこまでの強制はせず自粛要請となっていますが、国民、都民として一人一人の責任ある判断、行動の下、生活することが求められています。幸いなことにアジアでの感染率は欧米に比べると低く、中国武漢も開放、台湾・韓国も緩和の方向となっています。かと言って油断はできません。感染予防に努めましょう。



修了式で紹介しました物理学で万有引力を唱えたニュートンですが、17世紀の英国、せっかくケンブリッジ大学に入学したもののペスト（黒死病）の流行で休校続きでした。欧州ではなんと30年もの間、蔓延流行したそうです。彼は休み中、自学自習で速度と加速度の関係や面積と体積との関係などで用いられる「微分積分方程式」を編み出しました。疑問に思ったことを追究し続け体系づけました。皆さんも高校理系に行ったら習いますので、楽しみにしてほしいと思います。本校の教育目標の一つも「自学実践」です。このような時期、彼のように自主学習に取り組んでみるのも一つの方法だと思います。とはいえ義務教育段階の今、各学年、各教科担当の先生が、課題を準備しましたので同封します。日々、こつこつと取り組んでほしいと思います。

次に、閉じこもってばかりいる毎日、体調管理も重要です。規則正しい生活と栄養ある食事や発酵食品など、体力づくりに留意してほしいと思います。いろいろ楽しいことを見つけて笑って免疫力を高め、明るく前向きに過ごしていきましょう。私も高血圧で、昨年、脳梗塞を患いましたので健康留意でと思っています。毎日少しずつでいいので、運動を継続しましょう。

ところで、1年生の皆さんは、入学式もまだです。中学生となった実感もなかなかもてないでしょう。2年生も1年経って後輩ができ、中堅学年となった実感ももてないことでしょう。3年生は、中学校卒業の1年を迎えたのに、なんでこんなことかという思いではないでしょうか。6月に再開できたとしてもこれまでどおりの生活は困難と思われます。皆さんもこれまで同様の生活を求めるとストレスを生じることとなります。しかし、現時点で最善はなにかをよく考えて、焦らずに着々とできる限りのことをやっていきましょう。終わりはいつかやってきます。保護者の皆様、地域の皆様、大変な年度を迎えることとなりましたが、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

One day at Suginomori J.H.S.

ある日の杉森中



発送する課題のチェックをする重山先生
(手作りマスク 縫ったもの)



英語課題作成中の七ツ矢先生
(折るだけ手作りマスク)



道徳授業準備中の合田先生
(奥さんが作ったマスク)



特別支援教室専門員の向笠先生
(開室準備中)



発送を待つ課題第2弾
(レターパックに詰めました)



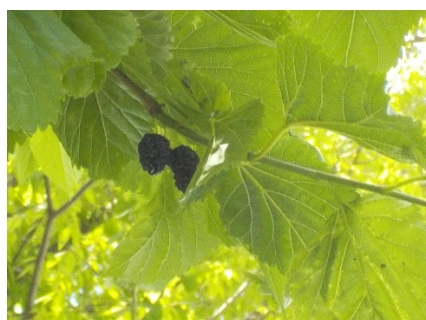
誰もいない教室
(さみしい、、、)



密にならないように2階OSで職員会議 始業式・入学式を待つ体育館



誰もいない牧庭 (生徒が遊ぶ声を待つ)



校庭の桑の実 (今が食べ頃)



ブルーベリーとスモモはまだまだ



昇降口前のお花も生徒を待ってます

生徒がいて、先生がいて、顔を見て心を通わせた授業をする日が待ち遠しいです。その日まで頑張ろう！